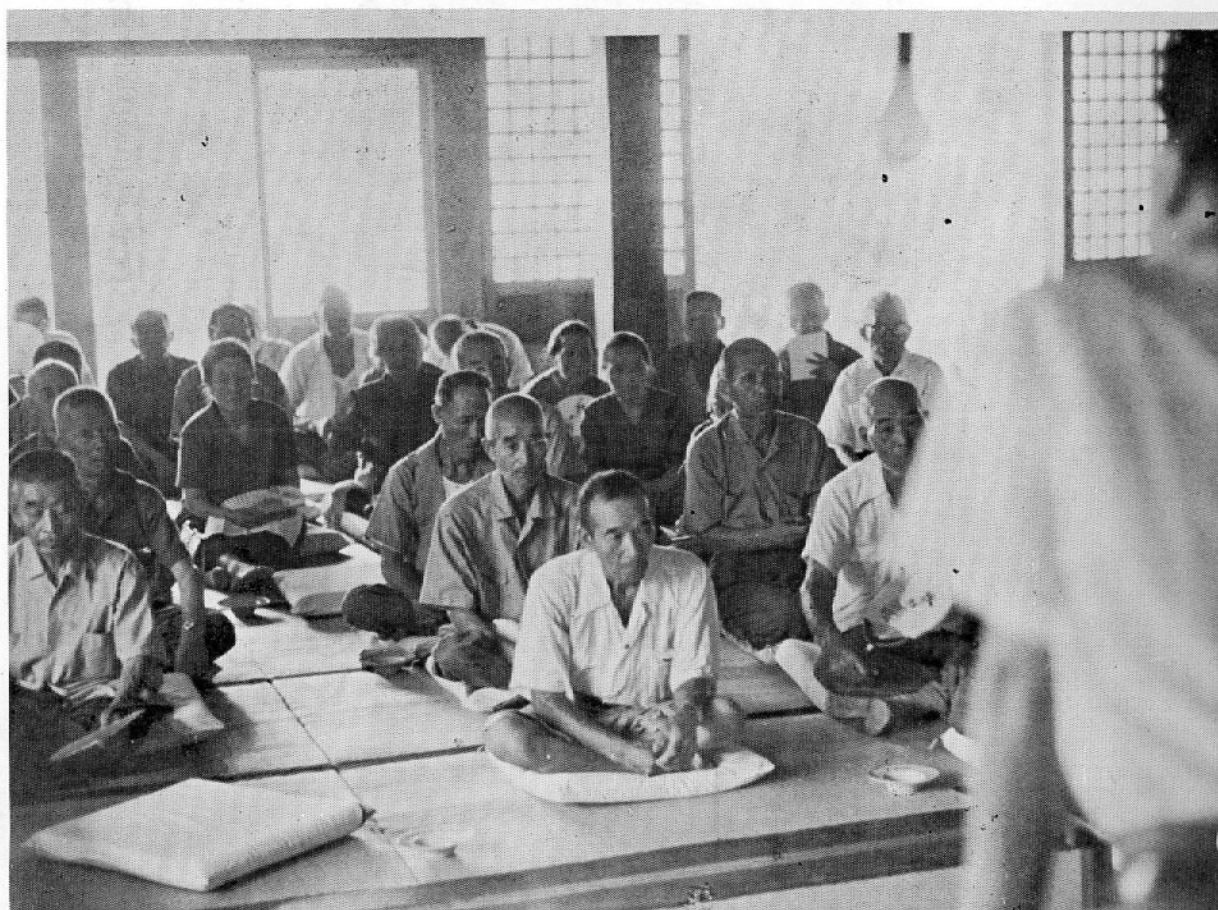




熱心に市政の勉強をする吉岡、大郷地区老人クラブ

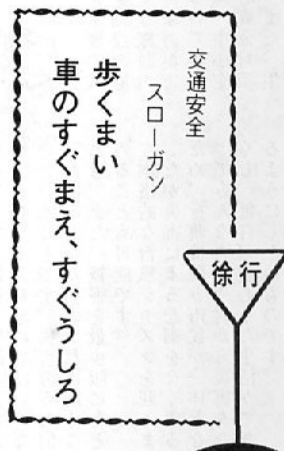
厚生省の発表によると、明治二十四年（三十一年）には男四十二、八歳、女四十四、三歳であった日本人の平均寿命は、いまでは男が六十八、三五歳、女が七十三、六一歳と延びアメリカ、ソ連、イギリスなどを追い抜き、代表的長寿国のオランダ、ノルウェーにあとわずかと追った。たしかに、オランダの男七十一、四歳、ノルウェーの女七十五、五歳にいまひと息の勢いだ。と週刊時事は書いている。

こういったなかで、鳥取市には百歳まで元気に働いて、地域社会に役立つという「百働会」など四十八の老人クラブがあり、元気に活動されている。

一方、「自分の体は自分で守ろう」、「時代の進歩に遅れない頭のやわらかさも」と老人大学を開いたり、市の施設めぐりに積極的に参加するなど、若者以上の熱心さだ。

鳥取市では、お年寄の方々にゆつくりとくつろいでもらえるいこいの場をつくらうと、美しい湖山池湖畔に老人休養ホームの建設を急いでいる。これが完成すると、温泉につかりながら、たのしい語らいのひと時を楽しんでいたただけのことでしょう。

時代におくれない
やわらかい頭を



本格的台風シーズンに備えて 地域防災計画をさらに具体化

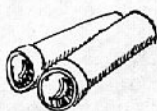
市では、昭和三十八年、鳥取市地域防災計画を制定していましたが、年々発展していく都市形態にそって、これまでのものよりさらに充実、具体化した地域防災計画を制定するため、八月三十日鳥取市防災会議を開き計画を審議しました。

この計画の目的は、鳥取市における防災について、市および地域内の関係機関（商工会議所、漁協、土地改良区等の公共的団体）が処理する業務などを定め、防災活動の効果的な実施をはかろうとするもので、本市の地理的な自然条件からくる災害や給油所など災害のおきやすい「災害危険地域の指定」、また、昭和年代のおもな災害の列記など、自然的、社会的、歴史的な災害条件をきっかけ、災害対策に役立てるとともに、さらに災害予防計画、災害応急対策計画、災害復興計画などあらゆる計画がたてられています。



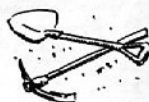
おし流された民家と堤防

災害予防計画



この計画は、災害の発生を未然に防止するため日ごろの防災思想の普及および防災訓練、また防災施設等の新設、改良事業など計画的な実施方法と呼ばれ、まず、水害予防については、治山、治水事業、砂防事業、樋門その他水害予防施設の新設など雪害予防計画では積雪による交通路の途絶による雪害を未然に防止するため、グレーダー、トラクタの除雪作業および除雪路線の明確化、また、農業災害予防計画では、農作物の防災体制を確立し、各種の予防対策をたて、万一、農作物災害が発生した農業対策協議会を設置するなど、農業災害の防災対策に万全を

災害応急対策

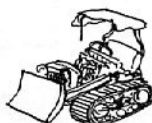


この計画は、災害の発生が予想される場合や災害が発生したときに、災害応急措置が迅速にしかも的確に実施できるようにしようとするもので、鳥取市災害対策本部の設置、組織、活動、市民への情報の伝達や災害情報の収集方法、時期および被害状況調査様式の統一、消防分団員等の協力体制、また、自衛隊、隣接町村、知事、安定所、民間団体等への応援要請についてなどであり、たとえば、市民の生命、財産を守るため一刻も早い正確な情報の伝達方法（広報車、有線放送、サイレン……等）予警報の伝達や応急対策に必要な通知のためのアマ無線局の協力、放送の優先利用など、また人的被害を出さないための避難方法、場所の指定（学校、保育所など）、その管理方法、また、生命、財産が危険な状態にある者への救出計画、救出用具の所有状況など、また、罹災者等への救助物資（食料、衣料等生活必需品、給水等）の供給計画、また、災害による医療、助産のための医療計画、伝染病の発生を防止するための防疫計画、罹災者を収容する応急仮設住宅の建設計画および復旧資器材の確保またこれを輸送するための交通対策、ゴミ、し尿などの処理計画、教育施設が被災した場合の文

鳥取市防災会議委員

会長	鳥取市長
委員	中国地方建設局鳥取工事事務所調査設計課長
	大阪管区気象台長
	鳥取地方気象台長
	鳥取土木出張所長
	鳥取市議会議員
	日本海テレビ制播局長
	日本海新聞編集局長
	鳥取市農協専務理事
	鳥取放送局放送部長
	鳥取警察署長
	鳥取市教育長
	消防局長
	消防団長
	助役
	収入役
	総務部長
	民生部長
	産業部長
	建設部長
	高田 勇
	笠松 謙二
	篠崎 猛夫
	河崎 雅人
	尾坂 辰雄
	池上 左衛門
	米沢 正
	吉田 豊三
	太田 正雄
	篠原 良雄
	西川 清
	小本 嘉
	鈴木 久平
	羽場 利助
	村上 喜臣
	川上 光也
	三谷 信治
	木下 金也
	川上 頼雄

災害復興計画

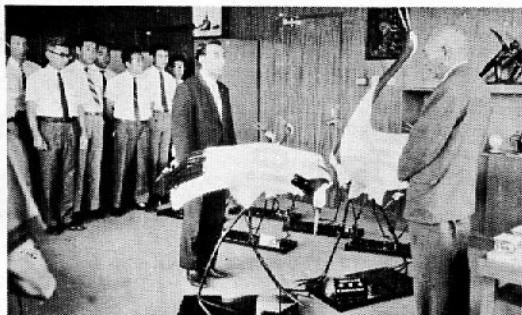


この計画は、災害の発生後の対策について、まず被災施設の原形復旧、再災害を防止する施設の新設および改良など、将来の災害に備える事業の対策についてのもので、災害復興事業計画、中小企業者、農林水産業者への資金対策などが考えられており、また、生活困窮者への各種生活確保資金対策などが細部にわたって定められています。

災害は忘れたころにやってくる。と昔からいわれていますが、最近では傷あとのいえないうちに、災害は容赦なくやってきます。つまり自分たちの毎日の生活に災害に対する心がまえを忘れてはいけないということです。災害のうち何割かはみんなが努力すれば防ぐことも、また、被害を最少限にとどめることも可能です。

本格的な台風シーズンを迎えたが、行政機関と市民が一体となってみんなの町や村から災害をなくし、毎日、安心して生活ができるようにしたいものです。

釧路市から贈られた丹頂鶴



釧路連に おしめない拍手の波 —しゃんしゃん祭りの沿道で—



八十四年前の明治十七年、鳥取藩の士族百五家族五百十三人が土族開拓団として、賀露港を出航し海路北海道釧路へ集団移住し、あらゆる困苦にもめげず、鳥取村をつくり、これが鳥取町となり、その後釧路市と合併して現在の釧路市鳥取町（人口約五万人）をきざきあげました。

このように、歴史的につながり深い釧路市と鳥取市は、昭和十八年十一月、経済、文化をはじめいろいろと交流を深め、両市の繁栄と親善をはかるため姉妹都市の縁を結びました。

このたびその親善交流の一環として、本場のかさ踊りの勉強と、鳥取しゃんしゃん祭りに参加するため、釧路鳥取かさ踊り保存会（会長 津坂義孝 市議）の一行十五人（男十三、女二）が、八月九日はるばる鳥取を訪れ、日中は暑いので、五時、六時という早朝にかさ踊りの勉強をするといった熱心さでした。八月十六日のしゃんしゃん祭りに特別参加した釧路連に、沿道を埋めた観衆は、おしめない拍手を送って歓迎しました。

なお、釧路市からは、特別天然記念物に指定されているタンチョ

釧路市へ贈られた
テーブルセンター



ウヅルの等身大の民芸品が鳥取市へ贈られ、鳥取市からは因幡のかさ踊り用かさ十七本、町内会連合会からかさの絵入り民芸品のテーブルセンター五十枚がそれぞれ贈られました。



なお、鳥取市では、今月の二十日ごろから一週間余り釧路市で観光と物産展を開くことにしています。

公園管理人を委嘱

市内には現在建設中の二つをいれて、都市公園児童公園も含むが三十五あります。この公園が、ともすると、ゴミの捨て場になったり、自動車の駐車場や、物干し場になったりして、子どもたちが遊びたくても十分に使えない場合が多く、苦情がでていました。なんとかしなくてはいけないというので、このたび市では、つぎの方々に管理のお世話をいただくことになりました。任期は昭和四十四年五月までです。



公園名（所在地）		管理人	住所
西町（西町三丁目）	なかよし（西町二丁目）	佐橋 尚政	西町三丁目
真教寺（戒町）	弥生（川外大工町）	松田 義親	西町二丁目
末広（東品治町）	永楽（吉方）	木下 智之	戒町
吉方（吉方）	太平（瓦町）	上田 茂二	川外大工町
花見（川外大工町）	瓦町（瓦町）	田中 専山	東品治町
さなえ（瓦町）	元町（瓦町）	安養寺 公治	吉方
南町（南本寺町）	寿（寿町）	佐田 久春実	瓦町
三軒屋（三軒屋）	二階町（二階町四丁目）	片山 義完	川外大工町
元魚町（元魚町二丁目）	本町（本町四丁目）	大谷 達男	瓦町
鹿野町（片原五丁目）	玄好町（玄好町）	神野 保	瓦町
大森（相生町一丁目）	材木町（材木町）	衣川 秀男	元町
東町（東町三丁目）	相生第一（相生町二丁目）	福井 武夫	南本寺町
相生第二（相生町三丁目）	相生第三（相生町四丁目）	佐々木 政義	本町五丁目
相生第四（相生町四丁目）	相生第五（相生町二丁目）	岸本 喜代治	二階町四丁目
立川一（立川町三丁目）	天神（富安）	上山 貞一	元魚町二丁目
古市（古市）	立川二（立川町一丁目）	池上 和夫	本町四丁目
		寺垣 嘉人	片原五丁目
		松本 留吉	相生町三丁目
		松本 留吉	相生町三丁目
		武田 弥寿治	材木町
		関 盛太郎	湯所町二丁目
		田中 浩道	東町三丁目
		山本 晃一	相生町二丁目
		西尾 利司	相生町三丁目
		高垣 重光	相生町四丁目
		河口 隆	相生町四丁目
		浮谷 好隆	相生町四丁目
		田中 親輝	立川町三丁目
		山下 朝治	立川町三丁目
		富山 熊蔵	富安
		岸田 正紀	古市
			立川町二丁目

こんないい環境で 働けるのは最高

—誘致工場の専務は語る—

42年就職希望者見込 (43年3月卒業者)

	就職希望者数			県内			県外		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
中学	330	179	151	170	88	82	160	91	69
高校	2,001	1,010	991	1,148	435	713	853	575	278

41年度 中・高就職状況

	就職者数			県内			県外		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
中学	419	223	196	272	156	116	147	67	80
高校	2,045	1,000	1,045	1,107	362	745	938	638	300

中学 県内就職率65% 県外就職率35%

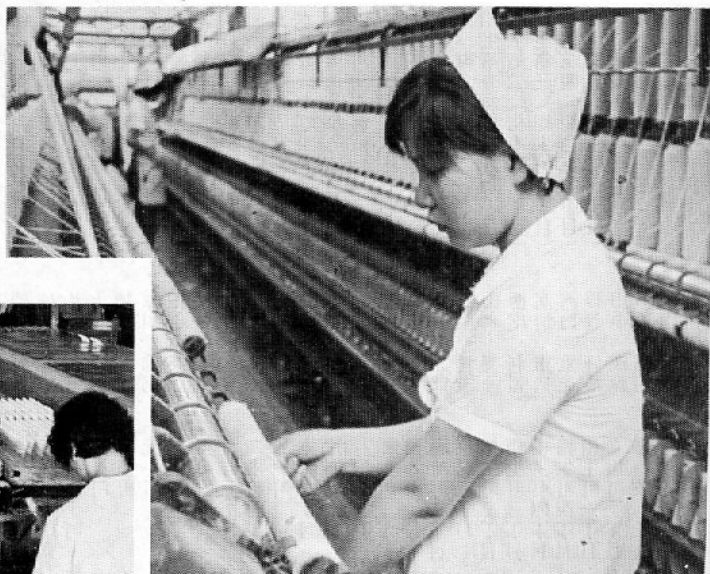
高校 県内就職率54% 県外就職率46%

鳥取市の周辺には、西に東に新しい生産工場建設のつち音が威勢よくひびいています。数年前に「鳥取市の性格は？」とたずねられると「静かな観光都市です。」ぐらいにしか答えられなかった鳥取市だが、今では「健康的な生産都市と観光のまちです。」と答えられるようになりました。町には若い勤労者の数もふえ、活気が出てきました。

の育成に力をいれており、より多くの若者を求めています。都会との賃金格差も縮まり、実質的には地元に残ったほうが有利となってきました。先日テレビ放送で誘致工場側のある専務は、「こんないい環境で仕事のできることは最高です。鳥取市に進出している多くの会社は、鳥取の工場にこそ会社の勢力を傾注しているのであつて、決して他都市の工場にとるものではない。地元の若い優秀な力を、郷土の国造りにこそいでもらいたい。」と語っておられた。そろそろ就職のことを考えねばならない時期ですので、今回は市内のおもな工場を回ってみました。



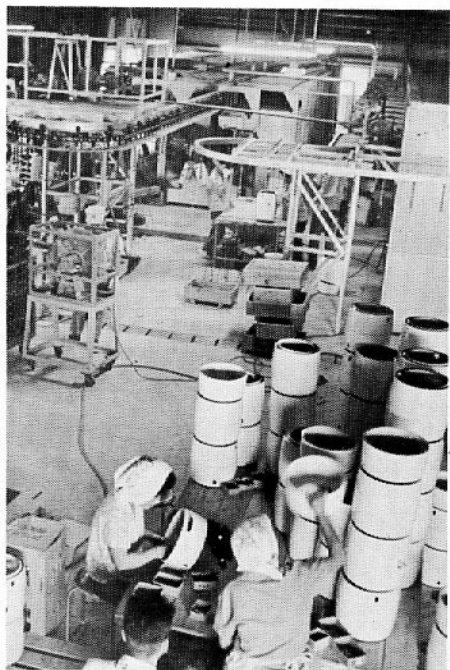
男性的なプレス工場



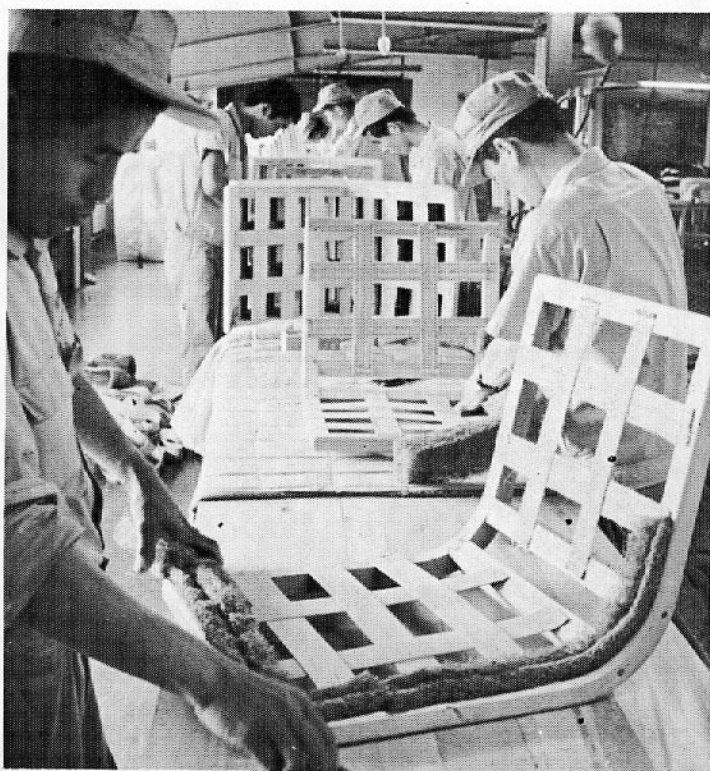
防じんのゆきとどいた紡績工場



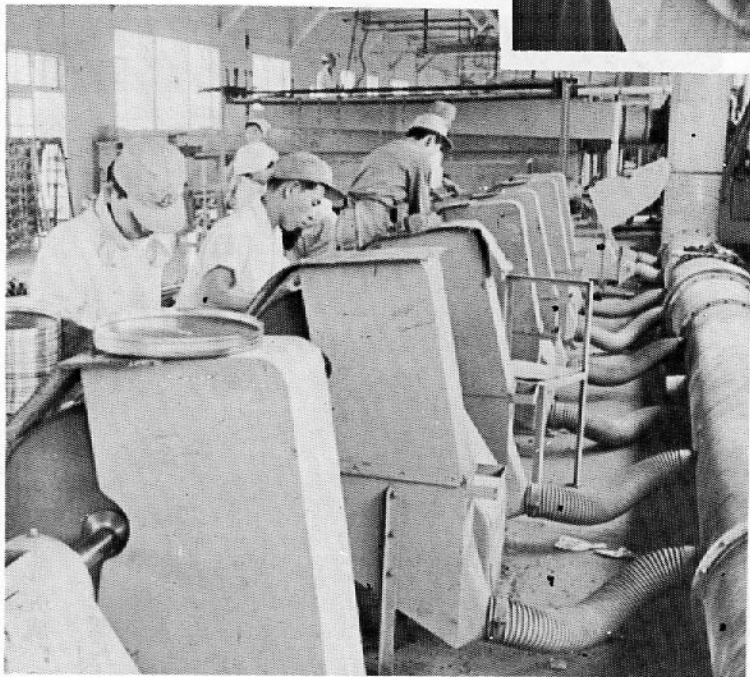
見る間にあめ色の乳首がつくられていく



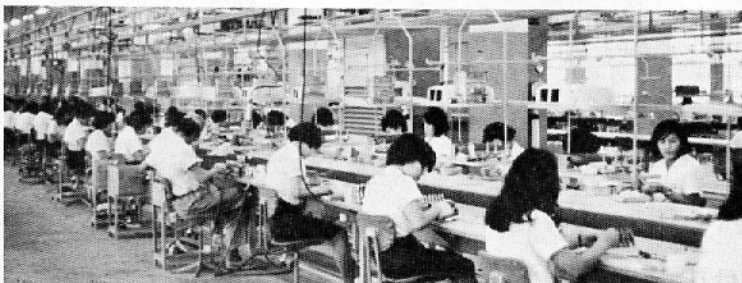
曲木工法による木製いすは各都市で人気がある



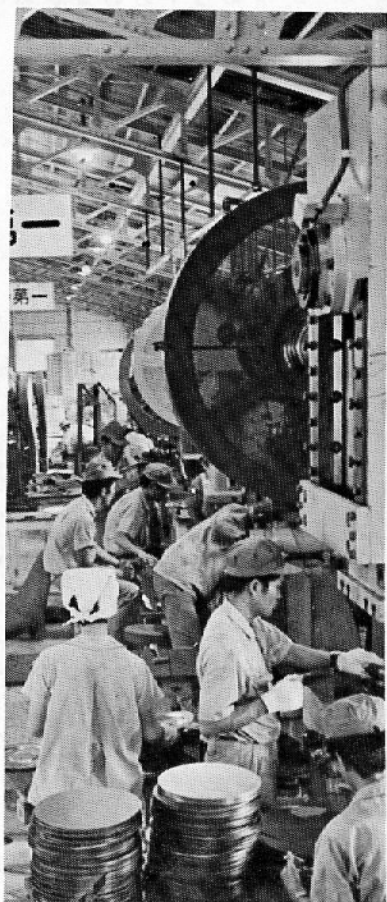
黒の下地に純白のホーローが仕上ってゆく



鏡のように仕上がってゆくメッキ工場



静かな美しい工場でガス器具がつけられている



見る間にひら板が美しい
凹凸面とかわるプレス工場

建設日記



活躍するデストリビューター

すでに五十%完了の農村道舗装

§ 二千万円で約三万平方メートル §

農業経営を近代化するための一つの条件に農道の整備があります。市では、昭和四十一年度から農村道舗装事業に積極的に取りくみ約四万平方メートルを完了し、大変よろこばれていますが、昭和四十二年度は二千万円で関係三十七

部落に約三万平方メートルの舗装を計画し、八月から着工していましたが、さいわい天候に恵まれたため工事も順調にすすみ、現在までに五十%を完了しております。なお、今月末までには計画の全地区を完了する予定です。



完成した生山部落内舗装

部落内舗装も順調

部落内舗装は、農村道舗装とともに農村地域経済発展の基盤として最も重要な事業です。

このため市では、重要施策としてこの事業に積極的に取り組んでいます。このたび津ノ井地区福木に事業費十一万七千円をかけて平均幅員二メートル、延長百五十メートルを完成しました。

なおこのほか津ノ井地区では生山にもすでに完成しています。

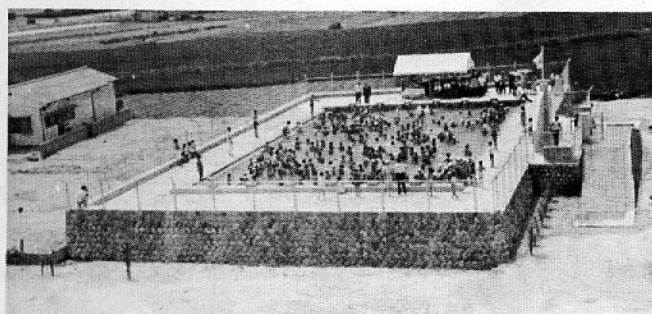
待望のプール完成

― 城北小学校に ―

市では、子どもたちがみんな泳げるようにと、年次的にプールの建設をしています。ことしは城北小学校のプールが八月に完成しました。

このプールは、事業費五百万円で長さ二十五メートル、幅十三メートル、六コリスの大きさです。

なお、このプールの建設については、PTAや関係者の全面的な協力をいただいております。



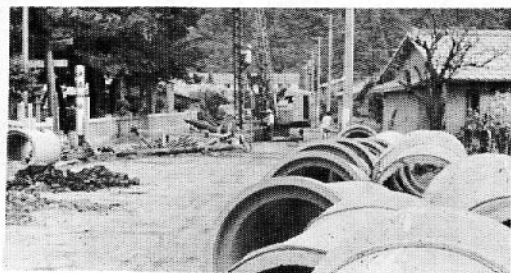
プール開きによるこぶ児童たち

第7回全国下水道促進デー

9月20日

下水道の建設にご協力ください。

今月は、下水道受益者負担金の納付月です。



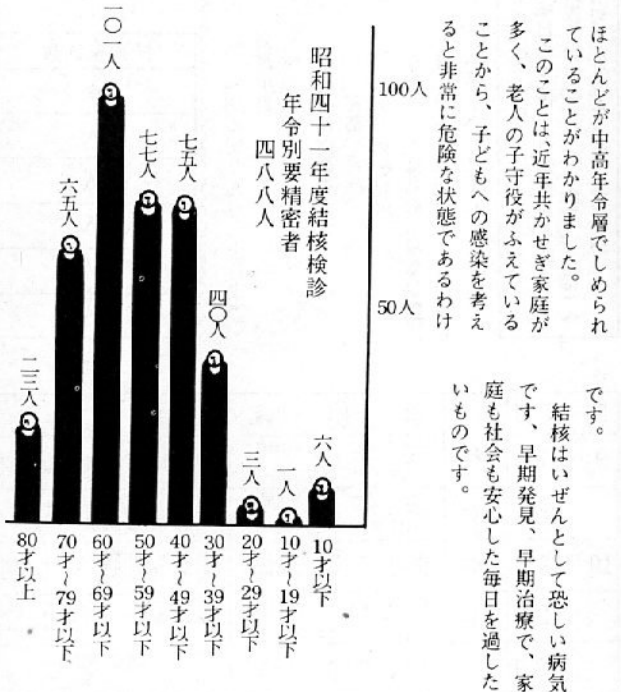
埋設される下水幹線（相生町附近）

やっぱり結核は怖い

高年令層はとくに注意

市では、健康都市の建設を目ざしていろいろの重要施策を行なっていますが、その一つに結核巡回検診があります。市民の健康管理は市が直接行なおうと、大型レントゲン車を購入し、一般市民を対象に各地区で結核巡回検診を行なっています。

その結果昨年は受診者三四、四四六人のうち、要精密者が四八八人（実際に検査をうけた者三九一人）で年令別要精密者は下のグラフのとおりです。その



ほとんどが中高年令層でしめられていることがわかりました。このことは、近年共かせぎ家庭が多く、老人の子守役がふえていることから、子どもへの感染を考えると非常に危険な状態であるわけ

です。結核はいぜんとして恐い病気です。早期発見、早期治療で、家庭も社会も安心した毎日を過したいものです。

声のひろば

とっとり市報が

一度もこない!!

市長さんの公約に「谷間のない市政」とありますが、私は現住所に移り住んでから二年になるもまだ一度も「とっとり市報」を拝見したことがありません。このためにもわからず、あきめくらのようです。一軒家でもなく、選挙も何度かいたしました。

これは一体どういうことでしょうかおたずねします。

(行徳 匿名)

お答え

ご投書いただきありがとうございます。市では早速、貴殿の地域の配布員の方へ連絡をとりましたので、今月からはお届けできるものと考えます。

近ごろの市街地の膨張はおどろくほどで毎月のように配布戸数がふえており、配布員の方も大変なようです。しかし、「市報」はあくまでも全戸に無料配布をしなくてはなりませんので、配布員の方（母子会役員等）にはご理解を願っている次第です。

なお、配布もれのお家庭があつてはならないのでテレビ・ラジオ等による呼びかけも行なっているのが実情です。しかしいざにしても貴殿へ配布されていないことはまことに申し訳ありません。なお、あつかましいことですが万一お知り合いの人で市報がこないという場合がありましたら係までお知らせいただきたいものです。

(広報係 電話八一―一内線二〇七番)

係から

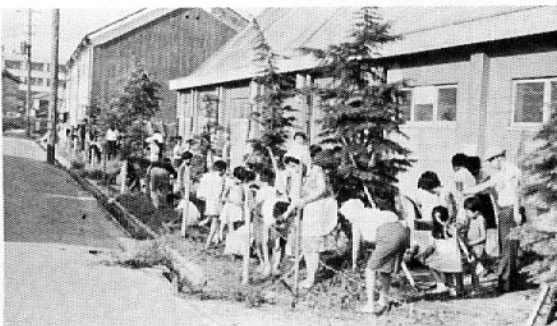
係では市役所への意見、要望（おおむね百字以内）をお待ちしています。

あて先 鳥取市尚徳町一六
鳥取市総務部庶務課広報係「声の広場」係

町の美化はぼくたちの手で

今二子ども会が草とり

町を美しくしよう、子どもたちに環境衛生と道徳心の向上をはかろうと、今町二丁目町内会（会長今本良造氏）では、子ども会と世話人会（代表山崎米蔵氏）が中心となつて八月十二日市立体育館附近の草取りをしました。これは昭和三十三年から毎年一回、朝のラジオ体操後体育館附近の草とりや清掃を行なっているもので、ことしも五十人ほどの子ども達が出て、草とりをしました。おかげで附近は見違えるほど美しくなり、カヤハエのたまり場にもならず近所の人々から大変喜ばれています。



草とりで懸命の
今二子ども会

市民会館だより

おもな行事（予定）

- 十三日（水）浪曲（日本式部一行）三百円
 - 十六日（土）第三回県郷土民族芸能大会
 - 十八日（月）鳥取労働者音楽会（ザ・サベージ）会費制
 - 十九日（火）第十一回全国青二色申告中国プロック大会
 - 二十一日（木）全国民謡名人大会 五百円～千円
 - 二十二日（金）中国地区連合歌医師会学会
 - 二十四日（日）鳥取ライオンズクラブ十周年記念大会
 - 二十九日（金）第四回鳥取県更生保護大会
 - 三十日（土）県吹奏楽コンクール大会
 - 十月一日（日）二日（月）東芝愛用者大会（木馬座公演）
 - 三日（火）生長の家講習会
 - 四日（水）鳥取県社会福祉大会
 - 七日（土）中・四国民族芸能大会
 - 八日（日）鳥取明吟会記念発表会
 - 十日（火）第二回朝日女性サロン（講演と映画）
- 市民会館（大ホール・会議室・結婚式場の使用申し込みは電話二八七五・八七六四番へ

市営住宅の補充入居者募集

受け付け期間九月十一日～二十三日

市では、昭和四十二年度市営住宅の第二回補充入居者を、つぎのとおり募集します。

申し込みください。なお、詳しくは住宅係（電話281-111）内線二五六番へお問い合わせください。

住宅 第二種公営住宅 十五戸
申込資格 現在住宅に困っている者のうち同居者があり、市内に住所がありまたは勤務している者で、公営住宅法に示す世帯収入額（別表）の者であること。

家賃 千円～三千円
公募期間 九月十一日（月）～二十三日（土）

抽せんは 九月二十八日（木）
場所 市役所六階大会議室
その他 希望者は市役所民生部厚生課住宅係で所定の用紙に記入のうえ

扶養家族数	年間収入（月間収入）
0	340,000円以下（28,333円以下）
1人	370,000円以下（30,833円以下）
2人	400,000円以下（33,333円以下）
3人	430,000円以下（35,833円以下）
4人	460,000円以下（38,333円以下）
5人	490,000円以下（40,833円以下）

山村中堅青年の技術交流希望者を募集

山村の青少年を先進林業地の農家に派遣し、その家族と作業や生活をともにしながら、技術交流を図り、山村の中心的人物を養成しようという目的で、希望青年を募集しています。

（締め切り九月二十日まで）
研修項目 「林産物の集運材について」「緑化樹の養成」「育苗、育林」「シイタケ栽培」

なお詳しくは鳥取市産業部農林課（電話281-111）内線二七六番へおたずねください。

市職員募集

（受付九月十八日～十月六日）
土曜日の午後・日曜祭日を除く
詳しくは、鳥取市総務部職員課（電話281-111）内線二八番へ
または、とっとり市報七月号をご覧ください。

入門講座へお気軽

鳥取図書館では、つぎのとおりお話しを聞く会を計画しています。みなさんの参加をお待ちします。

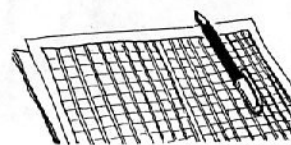
会場 市内西町 図書館講堂
受講資格 年齢制限なし、ただし会費二百円（五講座分）
受付期間 九月五日～十六日まで（日曜祭日を除く。）
受付場所 鳥取図書館「文化係」
日程等 五科目（一科目は二時間）午後六時から

開講日	曜日	講座名	講師
9月21日	木	文学入門…詩と生活…	前遷喬小学校長 稲村謙一
28日	木	法律入門…日常生活と人権…	鳥取法務局長 松本一寿
10月5日	木	交通事故と外傷	県立整形外科中央病院院長 北岡宇一
12日	木	自然科学入門…鳥取砂丘のおいたち…	鳥取東校教諭 大西正己
19日	木	時事問題と新聞	朝日新聞鳥取支局長 竹村一郎

全国小・中学校

つづり方コンクール

作品募集



「ふるさとの歌まつり」を公開中継
入場希望者を募集中
九月二十八日、西高で開催の「ふるさとの歌まつり」に入場を希望される方は、九月十五日までに「往復ハガキに住所、氏名、年令、職業を明記して、鳥取市寺町NHKふるさとの歌まつり係あて申し込みください。（希望者が多いときは抽せんにより決定します。）
出演者 水前寺清子
暗乃チツク・タツク
地元芸能有志
司会 宮田 輝アナウンサー

つづり方の最高水準をゆく『全国小・中学校つづり方コンクール』がことしも実施されます。多数応募してください。
作品は各学校でとりまとめ、九月十五日までに県教委指導課「つづり方コンクール係」まで提出してください。

家出人相談所の開設
日時 九月十一日～十四日
（八・三〇～五・〇〇）
ところ 鳥取警察署
（鳥取市丸山三差路近く）

永久選挙人名簿の縦覧（九月十一日～二十日）

対象者 九月一日までに登録申し出をされた方
（住居期間三ヵ月未満の方を除く。）

紙上御礼

鳥取市社会福祉協議会

金1万円也 鳥取市吉方町2丁目
金5千円也 鳥取市向安231
金3千円也 鳥取市上町171
金5千円也 鳥取市安長
金1万円也 鳥取市東町3丁目145
金7千円也 鳥取市川端3丁目
金1万円也 鳥取市片原町5丁目
金3万円也 鳥取市玄好町122
金5千円也 鳥取市江津679
金3千円也 鳥取市津ノ井211
金1万円也 鳥取市行徳257の2
金3千円也 鳥取市賀露町7区
金1万円也 鳥取市立川町3丁目
金1万円也 鳥取市鍛冶町20
金2千円也 鳥取市下味野25の2
金2万円也 鳥取市今町2丁目223
金3千円也 鳥取市寛寺370

これは、いずれも香典返しとして、市の社会福祉事業にとご寄附くださいました。つつしんで感謝申し上げます。

43年版 県民手帖 ¥100

申し込みは、市役所庶務課統計係へ

ととり市報

鳥取市総務部庶務課編集発行

第3回 しゃんしゃん祭り盛大に終了



八月三十一日市役所
会議室で行なわれたし
ゃんしゃん祭りの反省
会で、この祭りをより
よいものにするための
いろいろな意見が出さ
れました。来年のしゃ
んしゃん祭りは、より
一層たのしい祭りとな
ることでしょう。

第三回
鳥取しゃんしゃん祭り
参加団体

- 鳥取マツダ自動車K K
- 茶 町
- K K 扶桑相互銀行
- 鳥取市農業協同組合
- 鳥取三洋電機K K
- 日本交通K K
- 商 工 中 金
- キンキ製造K K
- 藪片原町内会
- K K 山陰合同銀行
- 南行徳町内会
- 立川町六丁目西部町内会
- 杉谷電機K K
- K K 鳥取銀行
- 市 役 所
- 釧路市かさ踊り保存会
- 青年会議所
- 東京学生寮
- 日ノ丸自動車K K
- K K 武田商会
- 行徳二区町内会
- K K 鳥取大丸
- 鳥取県生命保険協会
- 新町商店街振興組合
- 鳥取商店街振興組合
- 二階町商店街
- 智頭街道商店会
- 末広温泉町
- 鹿野街道振興会
- 遷 喬 第一
- 鳥取本通商店街振興組合
- 若桜街道商店街振興組合
- 勤 業 銀行
- K K 西尾洋服店

図画を募集
 テーマは「家庭の日」を中心に
 9月の「家庭の日」は17日（第3日曜日）です。「敬老の日」を中心に各地でいろいろな行事が行なわれることでしょうが、県と、青少年育成鳥取県民会議では次の要領で小・中学生のみなさんから家庭団らんのふんいきを描いた図画を募集しています。それぞれの家庭にふさわしい団らんのひとときをうまく絵にして送ってください。
★ 画題 「たのしい家庭」をあらわしたもの
★ 画材 クレオン・クレパス・水彩等自由。
 35センチ×50センチでいどの画用紙（スケッチ版、キャンパスでもよい）で、縦横は自由。作品裏面に画題、学校所在地と学校名、学年、氏名を明記
 鳥取市東町1丁目 鳥取県婦人児童課
★ あて先 10月中旬学校に通知。また新聞、ラジオ、テレビでも行なう
★ 入選発表 1・2・3位各1名。佳作2名。各小・中学生ごとに記念品を贈る
★ 賞 これら応募された図画に関するいっさいの権利は青少年育成鳥取県民会議に所属します。